

中国産業概観 【中国自動車業界レポート(2022年9月)】

2022年10月
みずほ銀行(中国)有限公司
中国アドバイザリー部

MIZUHO

瑞穗銀行

中国自動車業界レポート(2022年9月)

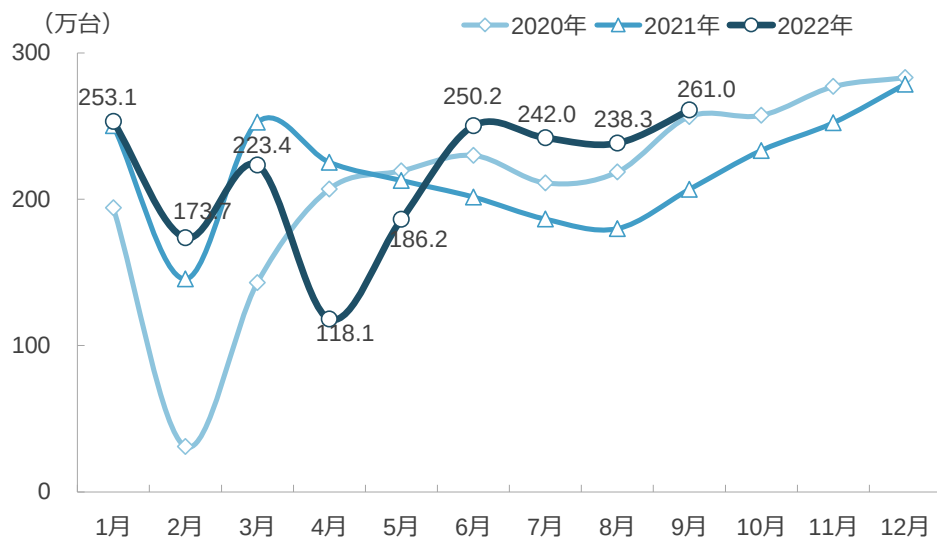
- 1 自動車生産・販売台数
 - 1.1 自動車販売台数2
 - 1.2 乗用車市場3-4
 - 1.3 高級車市場5
 - 1.4 日系三強6
 - 1.5 NEV 7-10
- 2 在庫動向11
- 3 新たに発売されたモデル12
- 4 業界動向13
- 5 中古車市場14
- 6 北京市自動車市場15

1.1 自動車販売台数

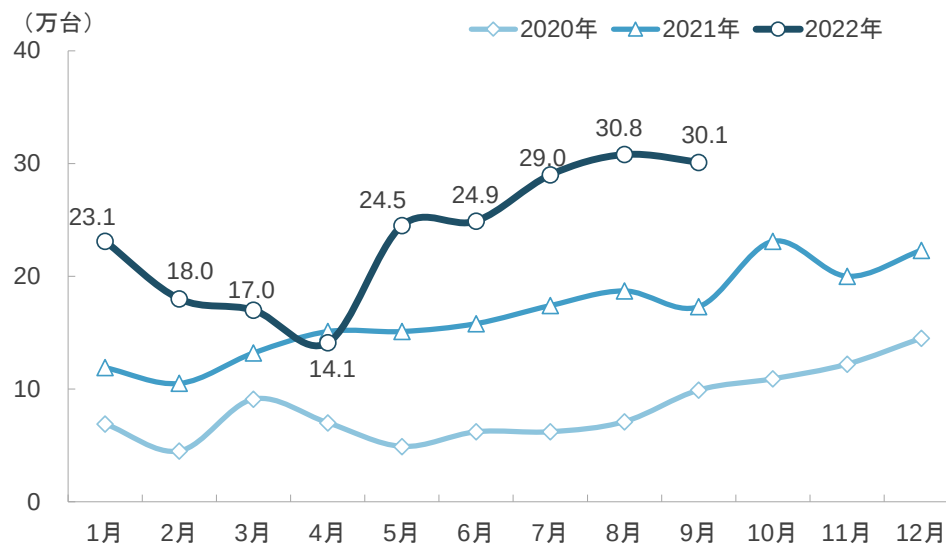
【中国自動車業界レポート(2022年9月)】

- 生産・販売台数は成長が続く:「金の九月、銀の十月」と言われる消費シーズンと各種販売刺激策の相乗効果により、自動車の生産・販売台数は伸びを維持している。2022年9月、中国自動車生産台数は前年同月比28.1%増、前月比11.5%増の267.2万台、販売台数は前年同月比25.7%増、前月比9.5%増の261万台。1-9月累計生産台数は前年同期比7.4%増の1,963.2万台、販売台数は同4.4%増の1,947.0万台。第4四半期は各OEMとも年間販売目標を達成するための最も重要な季節であり、国家による経済安定政策や販売促進政策などの後押しにより、好調を維持すると見られる。特にNEVと輸出は高い伸びが期待される。
 - ✓ 乗用車:9月の販売台数は前年同月比32.7%増、前月比9.7%増の233.2万台。1-9月累計は前年同期比14.2%増の1,698.6万台。
 - ✓ 商用車:9月の販売台数は前年同月比12.5%減、前月比7.9%増の27.9万台。1-9月累計は前年同期比34.2%減の248.4万台。
- 輸出は強い成長が続く:9月の自動車メーカー輸出台数は前年同月比73.9%増の30.1万台。うち乗用車は同85.6%増の25万台、商用車は同32.6%増の5.1万台、NEVは同2倍増の5万台。2022年1-9月累計輸出台数は前年同期比55.5%増の211.7万台。うちNEVは同2倍超の38.9万台。

中国自動車月次販売台数(2020-2022)



中国自動車月次輸出台数(2020-2022)



出所: 中国汽車工業協会、国家税務総局の発表に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

1.2 乗用車市場①

【中国自動車業界レポート(2022年9月)】

- **9月販売台数ランキング**: 中国乗用車市場情報联席会発表の2022年9月乗用車小売台数は前年同月比21.5%増の192.3万台。うちTop15社の販売台数は同27.7%増、伸び幅は前月比ではやや縮小した。上汽GMがようやく連続のプラスを実現、BYDは2倍以上の高い伸びを維持している。
- **1-9月累計販売台数**: Top15社のうちプラスとなったのは6社、うちBYDは前年同期比162.2%増と最大。前年同期比減となったのは9社、上汽GMは同21.4%減、上汽VWは17.6%減と依然として大きく下げているが、下げ幅は徐々に縮小。

乗用車メーカー小売台数Top15

No.	メーカー	2021.9 (万台)	2022.9 (万台)		市場シェア
			前年同月比		
1	BYD	7.82	19.12	144.3%	9.9%
2	一汽VW	10.77	16.50	53.1%	8.6%
3	上汽VW	12.35	12.22	-1.0%	6.4%
4	吉利汽車	9.59	10.90	13.7%	5.7%
5	長安汽車	8.38	10.49	25.1%	5.5%
6	上汽GM	9.00	10.05	11.6%	5.2%
7	広汽トヨタ	4.99	8.42	68.4%	4.4%
8	東風日産	8.47	8.05	-4.9%	4.2%
9	Tesla中国	5.21	7.76	48.8%	4.0%
10	奇瑞汽車	5.03	7.20	43.0%	3.7%
11	一汽トヨタ	5.28	7.16	35.5%	3.7%
12	上汽GM五菱	7.43	6.68	-10.0%	3.5%
13	長城汽車	7.16	6.26	-12.5%	3.3%
14	華晨BMW	4.43	6.25	40.8%	3.3%
15	広汽ホンダ	6.14	6.08	-1.0%	3.2%
Top15 合計		112.05	143.14	27.7%	74.5%

No.	メーカー	2021.1-9 (万台)	2022.1-9 (万台)		市場シェア
			前年同期比		
1	一汽VW	136.40	134.53	-1.4%	9.0%
2	BYD	44.14	115.75	162.2%	7.8%
3	上汽VW	108.34	89.30	-17.6%	6.0%
4	長安汽車	85.78	88.13	2.7%	5.9%
5	吉利汽車	84.70	84.77	0.1%	5.7%
6	上汽GM	97.41	76.58	-21.4%	5.1%
7	広汽トヨタ	60.33	70.38	16.7%	4.7%
8	東風日産	82.93	69.98	-15.6%	4.7%
9	長城汽車	65.19	58.14	-10.8%	3.9%
10	上汽GM五菱	68.24	58.02	-15.0%	3.9%
11	一汽トヨタ	58.94	58.01	-1.6%	3.9%
12	広汽ホンダ	54.18	55.06	1.6%	3.7%
13	東風ホンダ	40.74	51.58	26.6%	3.5%
14	奇瑞汽車	56.74	50.13	-11.6%	3.4%
15	華晨BMW	51.57	48.79	-5.4%	3.3%
Top15 合計		1,095.63	1,109.15	1.2%	74.6%

出所: 中国乗用車市場情報联席会の発表に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

1.2 乗用車市場②

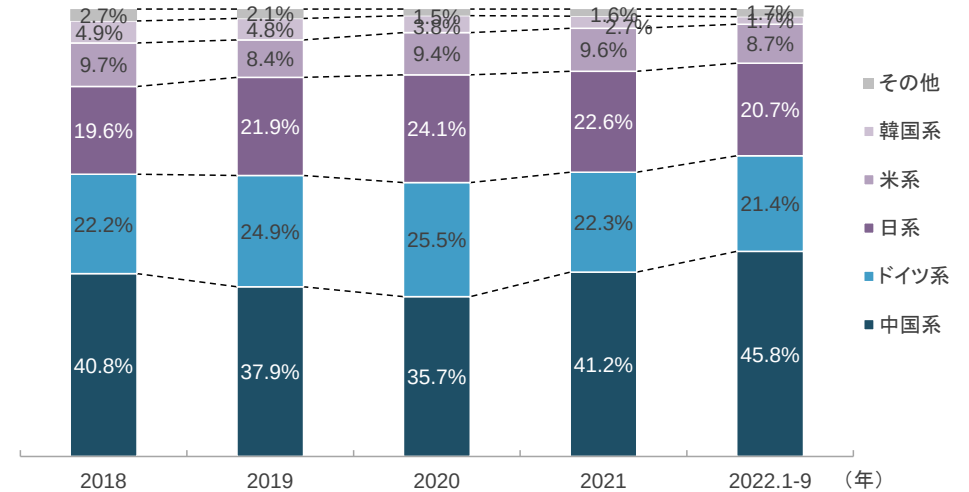
【中国自動車業界レポート(2022年9月)】

- 乗用車ブランド国別市場シェア: NEVの販売台数がけん引し、2022年1-9月、中資系ブランドの市場シェアは45.8%と2021年末比大幅に拡大。これに押され、ドイツ系、日系、米系、韓国系ともに小幅縮小となった。

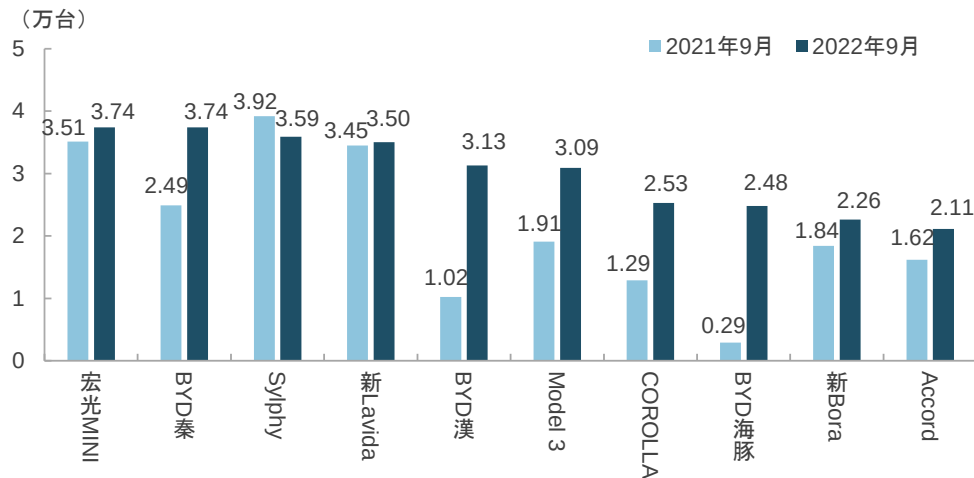
■ 乗用車モデル別Top10:

- ✓ **セダン**: 宏光MINI、BYD秦がSylphyやLavida等を追い抜き、NEVがガソリン車に代わり市場の主力になりつつある。Top10モデルの合計販売台数は30.17万台、セダン販売台数のCR10は30.8%。Top10のNEV比率は53.6%。
- ✓ **SUV**: Tesla Model YとBYD宋が単月で4.6万台を売り上げ、上位2位を占めた。Top10の合計販売台数は21.27万台、SUV販売台数CR10は25.0%。Top10のNEV比率は58.4%。

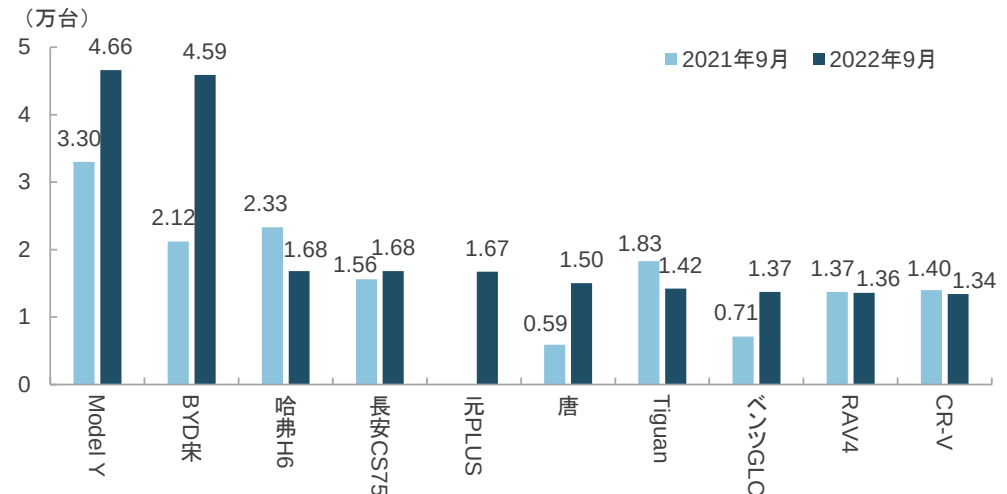
乗用車ブランド国別市場シェア (2018-2022年)



セダン販売台数Top10 (2022年9月)



SUV販売台数Top10 (2022年9月)



出所: 中国乗用車市場情報協会の発表に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

1.3 高級車市場

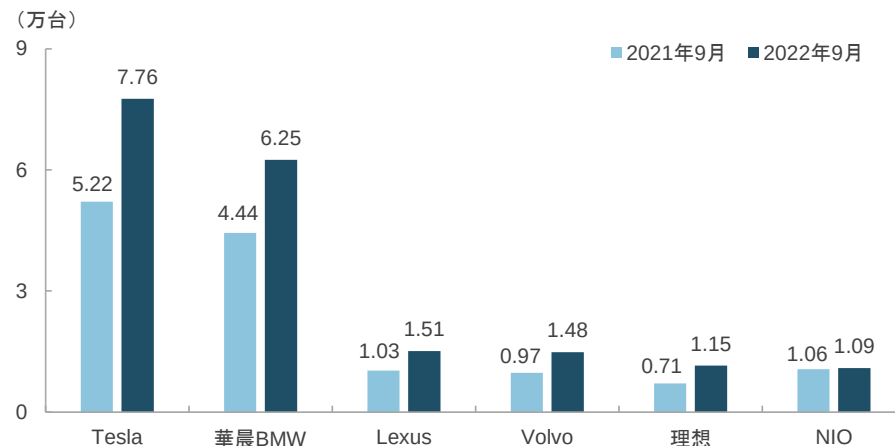
【中国自動車業界レポート(2022年9月)】

- **高級車市場**: 2022年9月、国産高級車小売台数は前年同月比45%増、前月比15%増の29万台。購入税の半減政策による販促効果大きい。Tesla中国の9月国内小売台数は7.76万台、輸出は0.55万台。

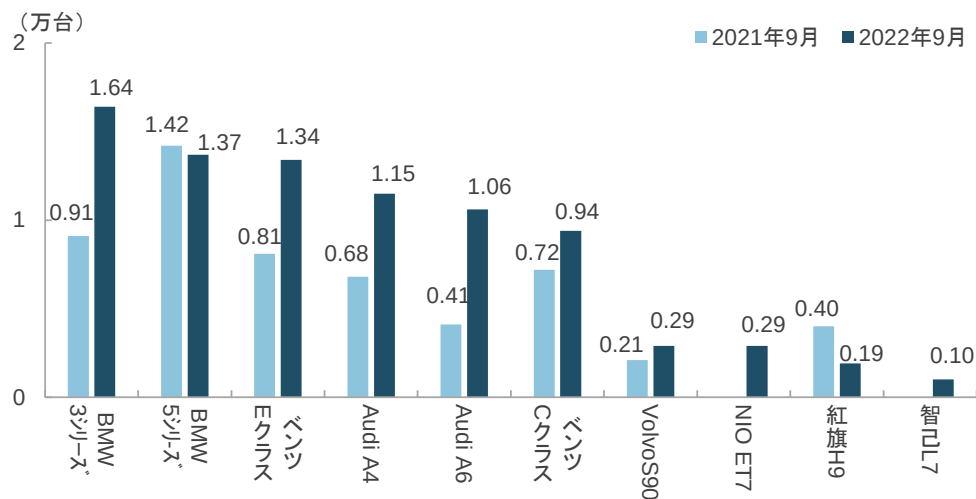
■ タイプ別:

- ✓ **セダン**: BMW3シリーズ、5シリーズ及びベンツEクラスがTop3。一流高級車が依然として人気。他、Audi A6が大きく伸びた。また上汽とAlibabaによる智己L7が初のランクイン。
- ✓ **SUV**: Model Yが前年同月比41.2%増でトップ。ベンツGLCは同93%増。理想L9は発売すぐに1万台を突破、Huaweiと金康賽力斯による問界M7が初のランクイン。

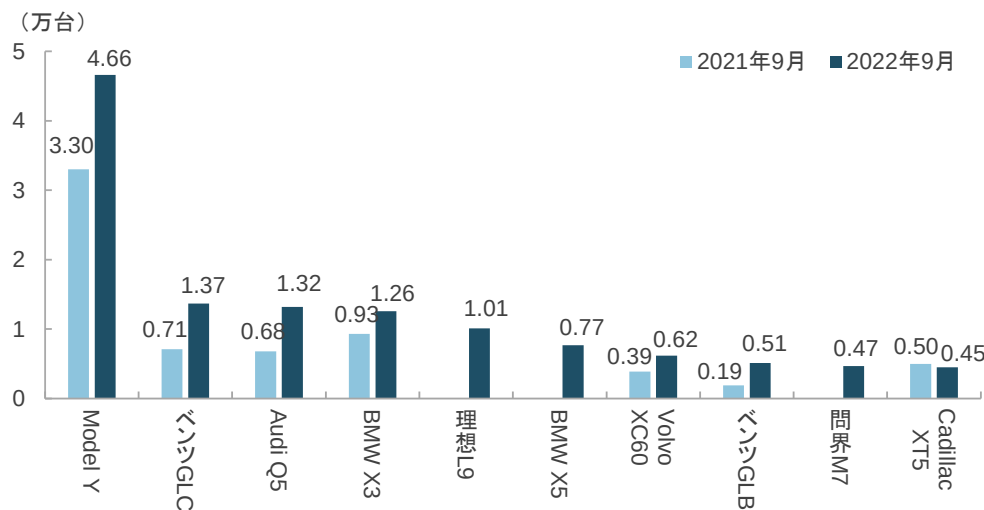
高級車メーカー販売台数(一部、2022年9月)



高級セダン販売台数Top10(2022年9月)



高級SUV販売台数Top10(2022年9月)



備考: 高級車とは指導販売価格が30万元以上のモデルを指す

出所: 中国乗用車市場情報協会の発表に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

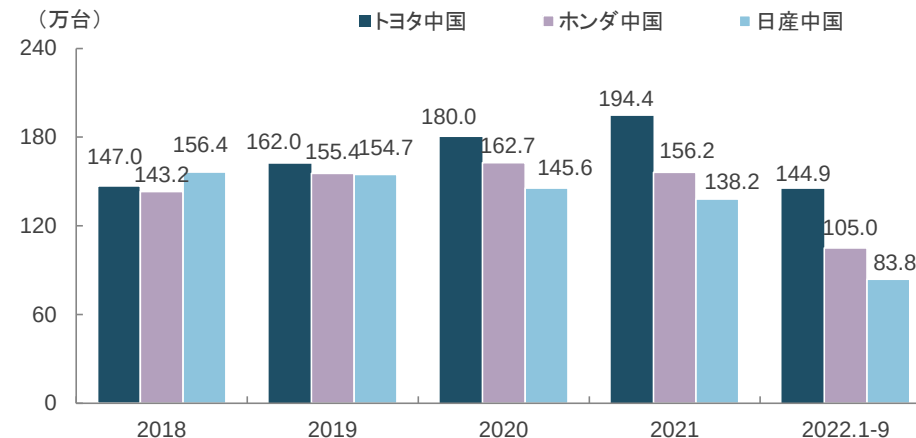
1.4 日系三強

【中国自動車業界レポート(2022年9月)】

■ 日系三強:9月、日系3社の販売台数は両極化、トヨタは前年同月比大幅増、ホンダと日産は同減となった。

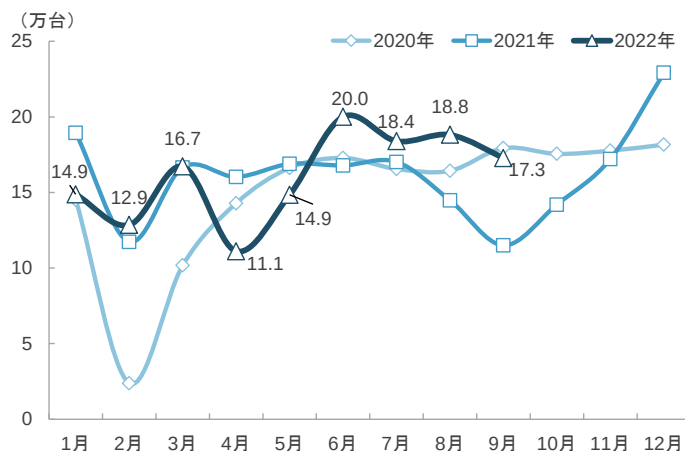
- ✓ **トヨタ中国**:9月の販売台数は前年同月比50.3%増の17.28万台、うち広汽トヨタは同98.8%増、Camry、Levin、Wild Lander、Front Landerが人気。2022年1-9月のトヨタ中国累計販売台数は前年同期比3.5%増の144.9万台。
- ✓ **ホンダ中国**:9月の販売台数は前年同月比16.8%減の10.11万台。うち東風ホンダは同33.1%減と大きく下げた。広汽ホンダは微減。2022年1-9月のホンダ中国累計販売台数は前年同期比5.1% 減の105.0万台。
- ✓ **日産中国**:9月の販売台数は前年同月比11.8%減の9.21万台、小型商用車の販売減が主要因。2022年1-9月、日産中国の累計販売台数は前年同期比17.8%減の83.8万台。うち東風日産(日産、Venucia、INFINITI)は70.4万台。

日系三強の販売台数(2018~2022)

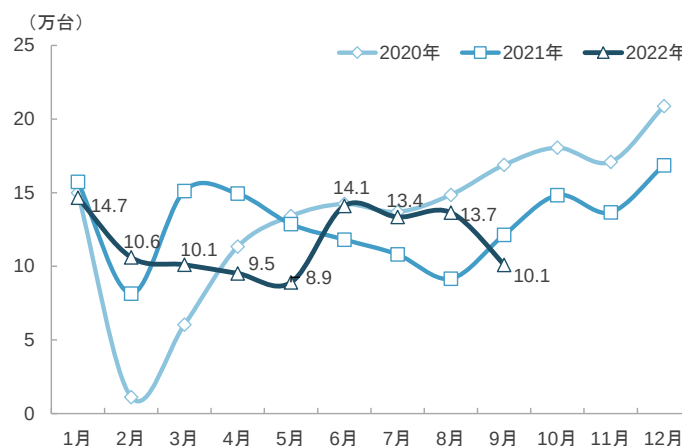


日系三強月次販売台数(2020-2022年)

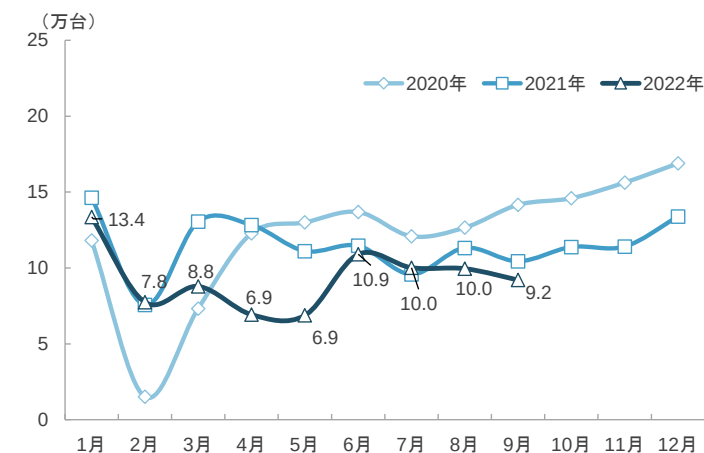
TOYOTA



HONDA



NISSAN



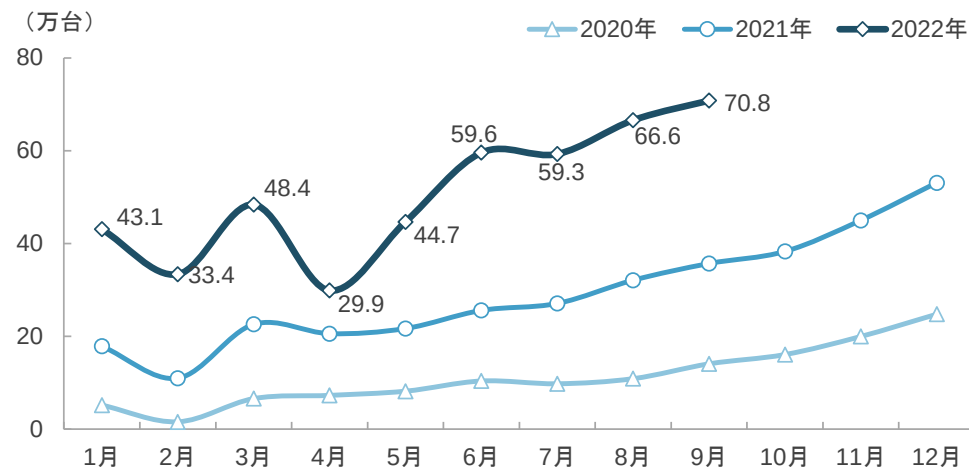
出所: 新浪汽車の資料に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

1.5 NEV①

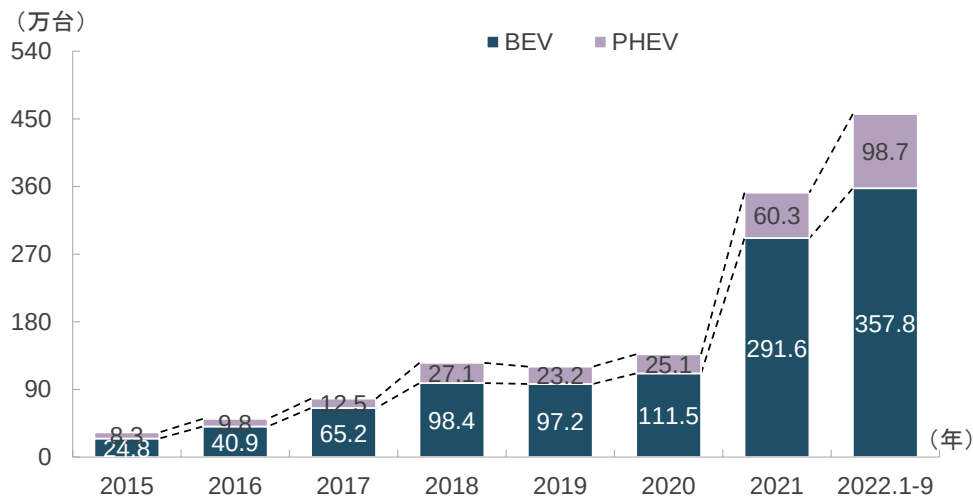
【中国自動車業界レポート(2022年9月)】

- **高成長を維持**: 2022年9月、中国のNEV生産台数は前年同月比2.1倍の75.5万台、販売台数は同93.9%増の70.8万台。うち、BEVは同77.2%増の53.9万台、PHEVは同2.8倍の16.9万台。FCVは202台。
- **構成比**: 1-9月のNEV累計販売台数は前年同期比2.1倍の456.7万台、うちBEVは357.8万台でNEV販売台数の78.3%、構成比は2021年比で4.5pt縮小。PHEVは98.7万台で構成比は21.6%。
- **新車販売台数におけるNEV構成比**: 9月の新車販売台数に占めるNEV率は27.1%、前月比0.8pt低下。

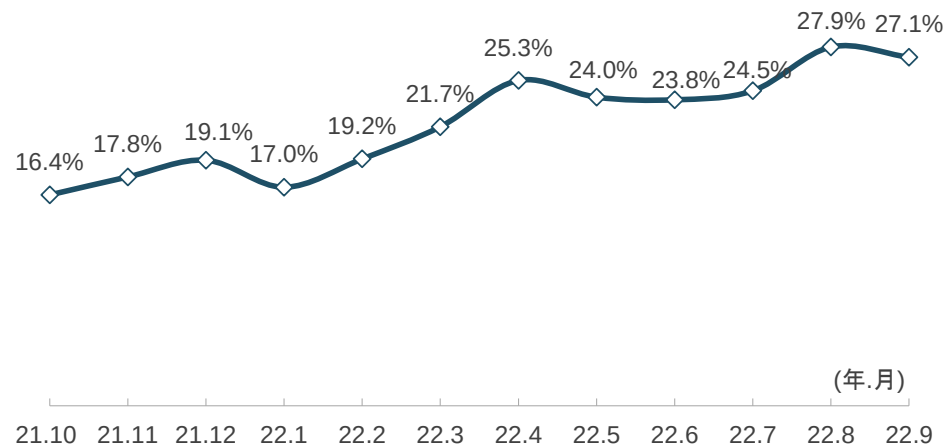
中国NEV月次販売台数(2020-2022)



NEV販売台数構成比推移(2015-2022)



新車販売台数におけるNEV構成比(2021-2022)



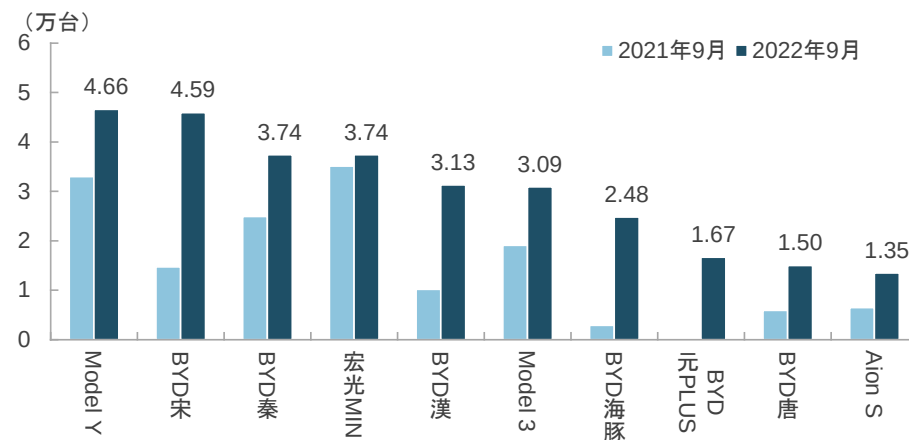
出所: 中国汽車工業協会、公安部の発表に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

1.5 NEV②

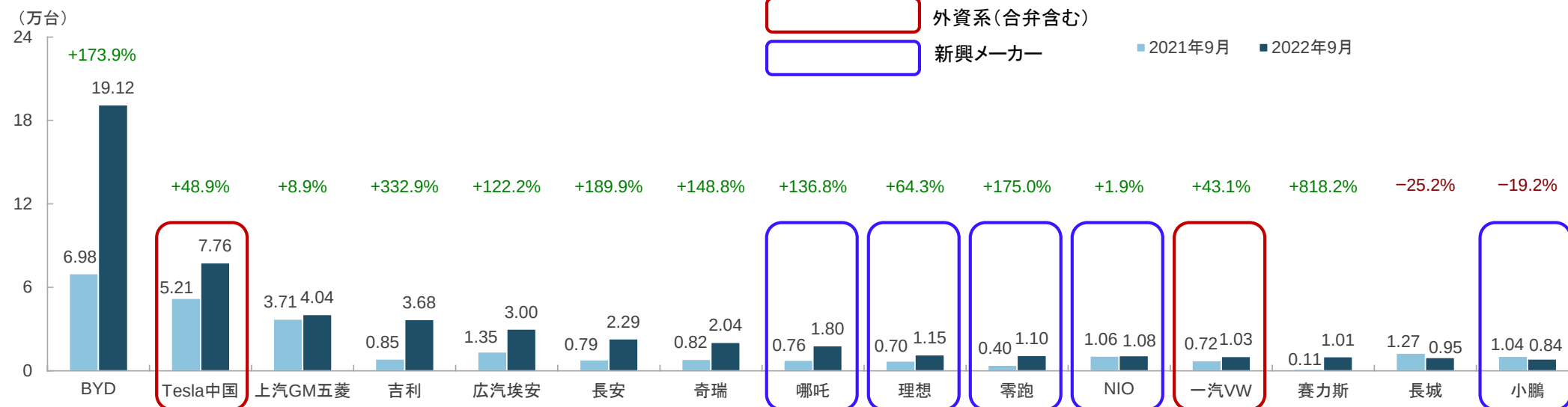
【中国自動車業界レポート(2022年9月)】

- **BYDがシェア最大**: 2022年9月、NEV乗用車月次販売台数Top10のうち、6モデルをBYDが占めた。その他はTesla Model Y及びModel 3、三菱宏光MINI、广汽埃安Aion Sで、Teslaを除く8モデルは中資系。
- **Top15社**: 9月、NEV乗用車小売台数Top15社による合計販売台数は50.89万台。うちBYDは前年同月比174%増の19.12万台。この他、前年同月比大きく伸びたのは賽力斯(818%増)、吉利汽車(333%増)、長安汽車(190%増)、奇瑞汽車(150%増)、广汽埃安(122%増)等。哪吒や零跑など新興メーカーも同2倍以上の伸びと高いパフォーマンス。

NEV乗用車月次販売台数Top10



NEV乗用車メーカー月次小売台数Top15



出所: 中国乗用車市場情報協会の発表に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

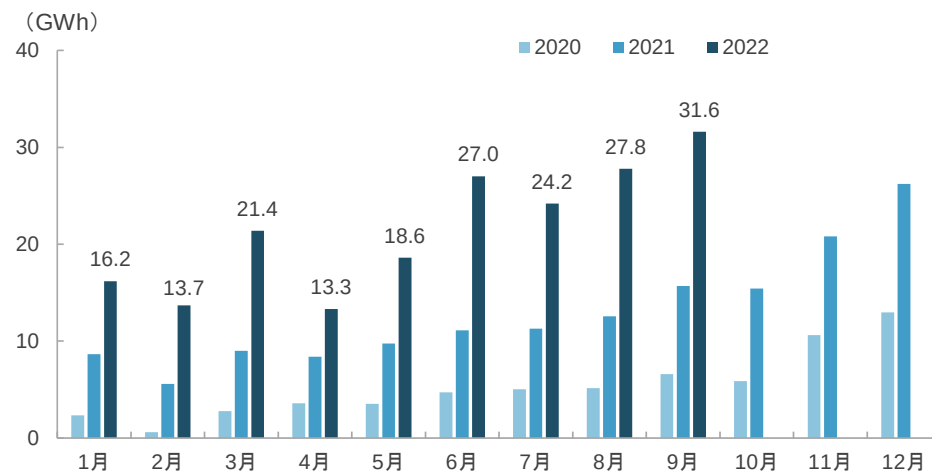
1.5 NEV③

【中国自動車業界レポート(2022年9月)】

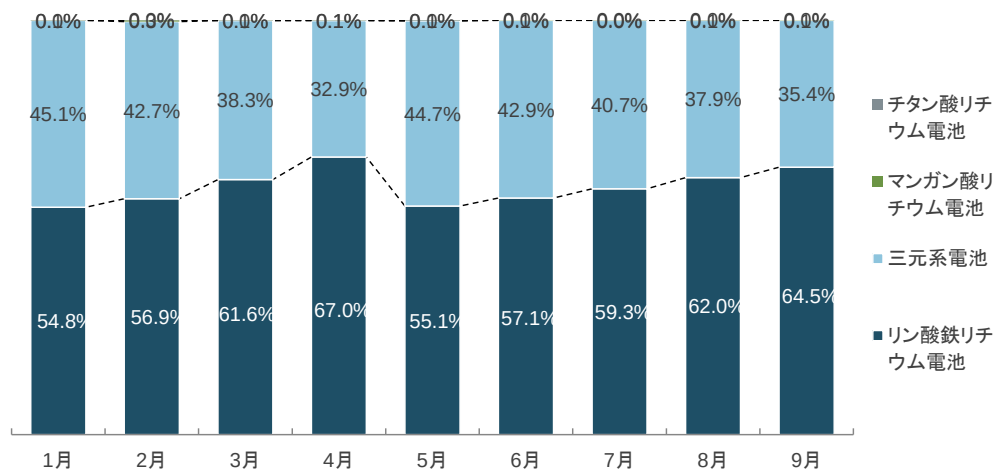
■ **動力電池**:2022年9月、中国の動力電池搭載容量は前年同月比101.6%増の31.6GWhと高い伸びを維持。うちリン酸鉄リチウムの構成比は前月比2.5pt拡大の64.6%に達している。1-9月の累計搭載容量は前年同期比110.5%増の193.7GWh。

- ✓ **生産量**:9月の動力電池生産量は前年同月比155.2%増の59.1GWh。うちリン酸鉄リチウム電池の生産量は34.8GWhで全体の58.8%、三元系は24.3GWhで同41.1%。
- ✓ **Top10**:9月は36社の電池が搭載、Top10社の搭載容量は計29.9GWh、CR10は94.7%。トップのCATLのシェアは前月比1.1pt拡大の47.8%。

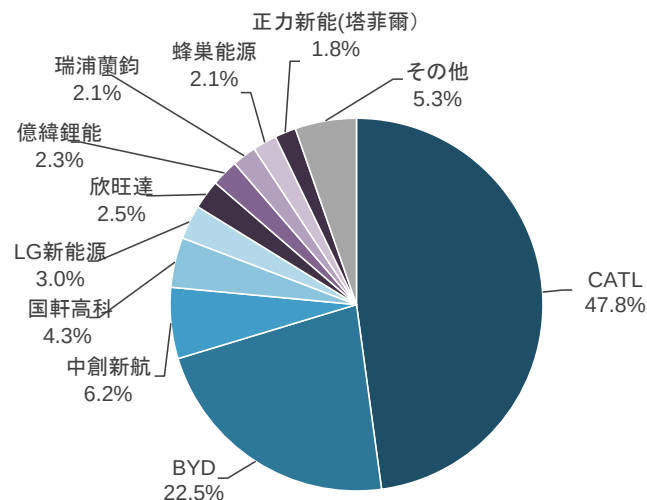
動力電池月次搭載容量(2020-2022年)



動力電池月次搭載容量構成比(2022年1~9月)



動力電池搭載容量Top10(2022年9月)



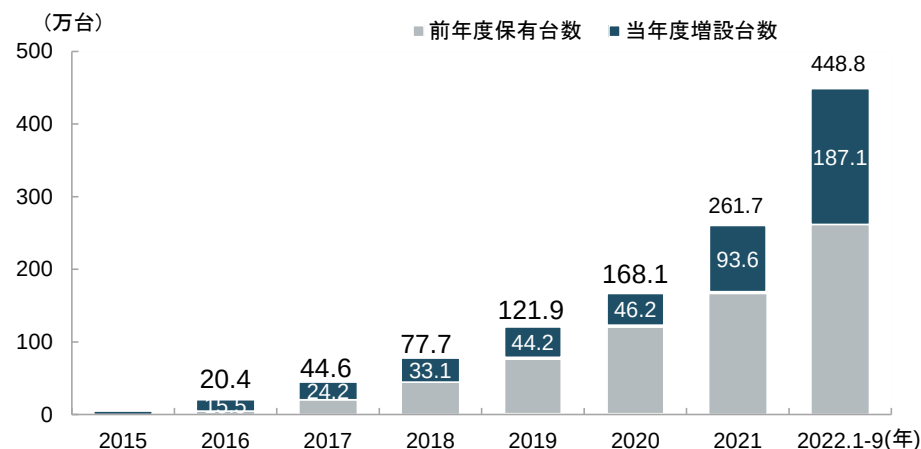
出所: 中国汽車動力電池産業創新聯盟の発表に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

1.5 NEV④

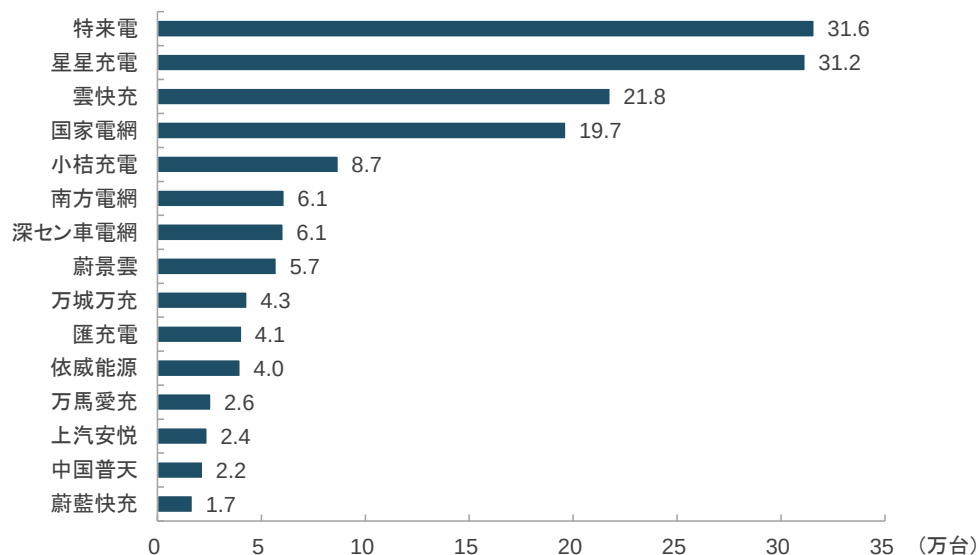
【中国自動車業界レポート(2022年9月)】

- **世界最大の充電ネットワーク**: 2022年1-9月、中国充電インフラ設備増設数は2021年比2倍の187.1万台。2022年9月時点の中国充電インフラ設備保有台数は前年同期比101.9%増の448.8万台、NEV保有台数1,149万台に基づく、スタンド1台につき自動車は2.56台。
- **公共充電スタンド**: 2022年9月時点、中国の公共充電スタンド保有台数は163.6万台、うちDCスタンドは70.4万台、ACスタンドは93.1万台。運営事業者CR15は92.9%、うち、特来电と星星充電はそれぞれ31万台以上を運営、シェアは各19%以上。
- **電池交換ステーション**: 2022年9月時点、中国NEV電池交換ステーション数は1,762カ所、うちNIOが1,160カ所で65.8%を占める。

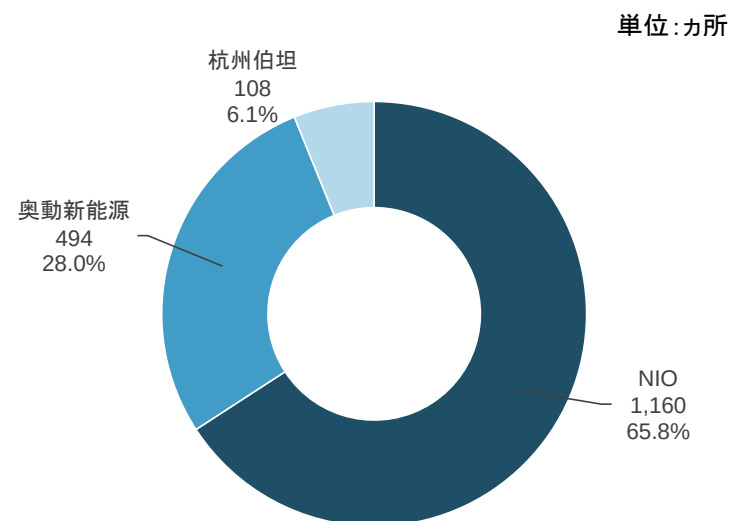
中国充電スタンド保有台数推移(2015-2022年)



公共充電スタンド運営事業者Top15(2022年9月)



充電交換ステーション運営事業者シェア(2022年9月)



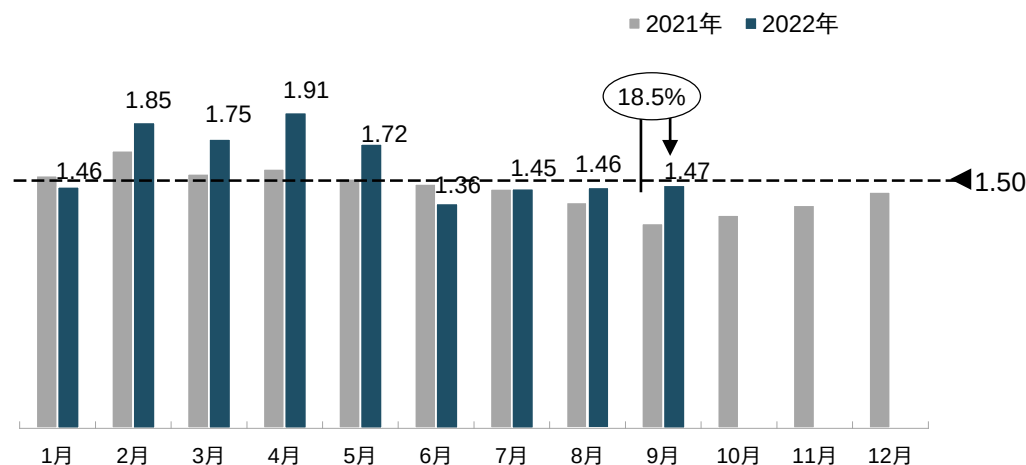
出所: 中国充電聯盟の発表に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

2 在庫動向

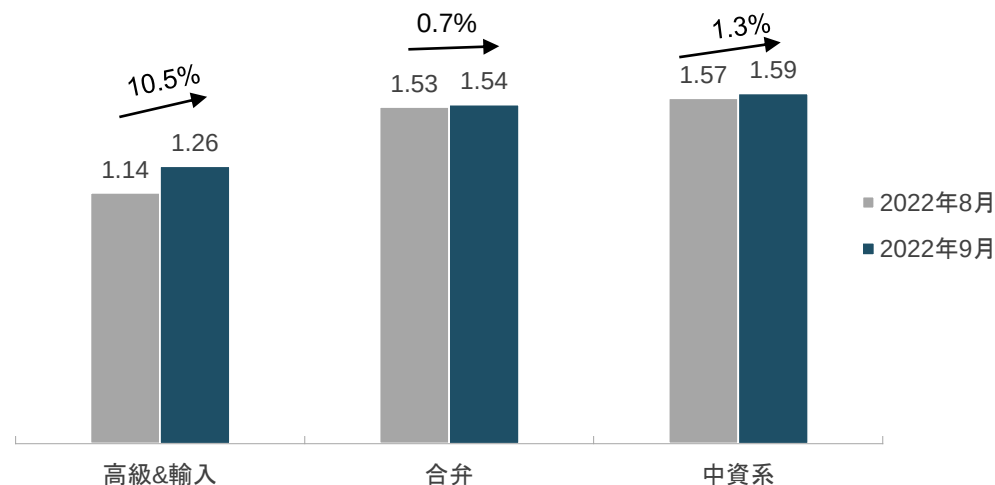
【中国自動車業界レポート(2022年9月)】

- **在庫係数**: 2022年9月の自動車ディーラー在庫係数は前年同月比18.5%上昇、前月比0.7%上昇の1.47、警戒ラインを下回っており適正範囲内にある。9月は全国各地でCovid-19が散発、各地のモーターショーが延期されたことで、全体として販売ペースは期待を下回り、在庫レベルは前月比微増となった。
- **ブランド別**: 「金の九月、銀の十月」の消費シーズンに伴い、ディーラーは在庫補充に動いている。高級&輸入ブランドの在庫係数は前月比10.5%上昇の1.26、合併ブランドは同0.7%上昇の1.54、中資系は同1.3%上昇の1.59となった。
- **10月の予測**: 10月は自動車が良く売れる時期であり、国慶節にはOEMや各地のディーラーが、小規模なモーターショーや新車発表などの販促イベントを実施、またドライブ旅行などにより消費者の購買欲が刺激されている。その一方で、Covid-19の散発により、市場には一定の不確実性がある。第4四半期は販売目標を達成するため、ディーラーは在庫確保に動くことから、10月の在庫係数は小幅上昇する見通し。

ディーラー在庫係数(2021-2022)



ブランド別在庫係数(2022.8~9)



説明: 中国汽車流通協会は2010年7月より定期的に自動車ディーラーに対し在庫調査を行い、各メーカーの在庫状況及び業界の総合在庫係数を算出している(在庫係数=期末在庫数/当期販売台数)。在庫係数>1.5が警戒ライン

出所: 中国汽車流通協会の発表に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

3 新たに発売されたモデル(9月11日-10月10日)

【中国自動車業界レポート(2022年9月)】

No.	発売日	モデル	販売価格 (万元)	タイプ	排気量	航続距離 (BEVモード)	メーカー	セールスポイント
1	9.13	AudiQ6	45.96-63.06	SUV	2.0T、2.5T	-	上汽VW	• Audi 最新のバーチャルコックピット技術を採用、トリプルスクリーンを配置
2	9.13	MG MULAN	12.98-18.68 (補助金後)	セダン	-	425-520km	上汽乗用車	• 後輪駆動。110mm超薄電池を搭載
3	9.19	Seeker/星邁羅	13.99-16.49	SUV	1.5T	-	上汽GM	• GMのTune Dynamic(TD)オーディオシステム搭載
4	9.21	紅旗HQ9	35.88-53.88	MPV	2.0T	-	一汽紅旗	• フル液晶インパネ、フローティングセンターディスプレイ、12ch Hi-fi のDynaudio搭載
5	9.21	小鵬G9	30.99-46.99	SUV	-	570-702km	小鵬汽車	• 5Dミュージックコックピット、XNGP運転支援パッケージ、4C超高速充電電池パック
6	9.25	Buick Envista	15.29-17.89	SUV	1.5T	-	上汽GM	• ファストバックスタイル、Buick eConnectスマートインタラクティブテクノロジー
7	9.26	楓葉80v PRO	16.28-17.88 (補助金後)	MPV	-	410-480km	睿藍汽車	• 12.3インチフローティングセンターディスプレイ、GKUIインテリジェントカーシステム内蔵
8	9.26	艾瑞澤8	10.89-13.29	セダン	1.6T	-	奇瑞汽車	• ファストバックスタイル。LION5.0スマートクラウドインテリジェントインタラクティブシステム、L2.5運転支援
9	9.27	飛凡R7	28.99-35.69 (補助金後)	SUV	-	551-642km	飛凡汽車	• 電池分離型。RISING PILOTスマートドライビングシステム搭載。4台のインタラクティブスクリーン
10	9.27	ARIYA艾睿雅	27.28-34.28 (補助金後)	SUV	-	533-623km	東風日産	• 12.3インチデュアルスクリーン、ProPILOT Assist 2.0内蔵、CarPlay
11	9.27	AION Y PLUS	13.98-17.98 (補助金後)	SUV	-	510-610km	广汽埃安	• ADiGO PILOTスマートドライビングシステム搭載
12	9.28	五菱星馳	5.68-8.68	SUV	1.5L、1.5T	-	上汽GM五菱	• Ling OS インテリジェントシステム、一体型スポーツレーシング用シート、10.25インチスクリーン
13	9.28	零跑C01	19.38-28.68 (補助金後)	セダン	-	525-717km	零跑汽車	• CTC電池技術搭載、Iflytek3.5世代音声認識システム
14	9.30	理想L8 REEV	35.98-39.98	SUV	1.5T	168km	理想汽車	• 「魔毯」エアサスペンション、AD Proスマート運転支援システムを標準装備

出所: 新浪汽車の発表に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

4 業界動向(9月11日-10月10日)

【中国自動車業界レポート(2022年9月)】

No.	企業名	主な動き
1	Tesla	9月13日、Teslaの副総裁によると上海ギガファクトリーにおける商流の現地化率は95%に達し、上海、蘇州、寧波、南通等長江デルタに4時間以内に部品を供給できる体制を整えている。 9月19日、「上海企事業単位環境情報公開プラットフォーム」によると、Tesla上海ギガファクトリー(一期)第二段階の生産ライン最適化PJは9月1日に竣工、テストを開始している。
2	広汽埃安	9月15日、高級モデルとなる「昊鉞」を発表。中国航天と昊鉞研究ラボを設立、AIコントロール、三電(電池・モーター・電気制御)等の領域で共同開発を実施する。
3	恒馳汽車	9月16日、恒大天津工場にて恒馳5の量産開始。
4	BMW中国	9月16日、国家市場監督管理総局にて「宝馬(中国)保険經紀有限公司」の名称申請が認可された。NIO、BYD、Tesla等につき、OEMによる保険業参入となる。
5	奇瑞汽車	9月19日、奇瑞汽車とHuaweiは共同で高級スマートEVブランドを共同で立ち上げる。すでに5モデルを計画、うち2023年に2モデルを発表する。
6	BorgWarner	9月20日、BorgWarnerは湖北追日電気股份有限公司と株式譲渡合意書を締結し、湖北追日電気のEVソリューション、スマートグリッド、スマートエネルギー業務を取得した。
7	上汽集団 CATL	9月21日、中石化、CATL、中石油等と「上海捷能智電新能源科技有限公司」を設立。電池リース業務、電池分離型モデルのエコシステムを構築し、標準化プラットフォームを立ち上げる。
8	Ford中国	9月26日、「福特電馬赫科技有限公司」が運営開始、中国市場におけるスマートEVの研究開発と運営に注力、Ford中国にとってEV戦略加速のためのマイルストーンとなる。
9	トヨタ中国	9月26日、トヨタ中国はFCV「MIRAI」111台を投入、北京、上海、広州、仏山において、レンタカー、オンライン配車、巡回車等大規模なモデル運用を展開する。また現地政府や水素エネルギー企業と共同で70MPaの水素ステーションの計画及び建設を推進する。
10	零跑汽車	9月29日、零跑汽車(09863.HK)は香港証券取引所に上場、約60.6億HKドルを調達した。中国新興EVメーカーでは4社目の香港市場上場となる。
11	BYD	10月4日、BYDとグローバル大手レンタカーSIXTは提携合意書を締結、欧州市場にてNEVレンタカーサービスを提供。SIXTは今後6年間にBYDから少なくとも10万台のNEVを調達する。
12	中創新航	10月6日、中創新航(03931.HK)は香港証券取引所に上場、約101.02億HKドルを調達した。動力電池メーカーでは初めての香港市場上場である。

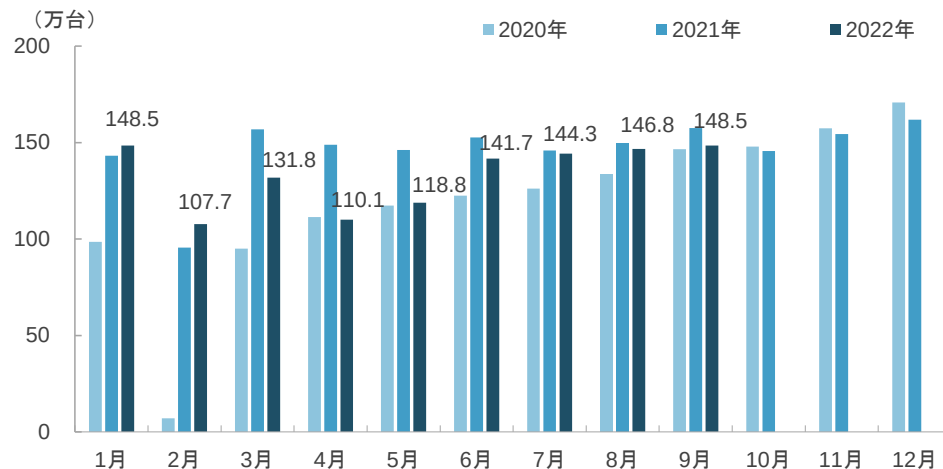
出所：新浪汽車の発表に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

5 中古車市場

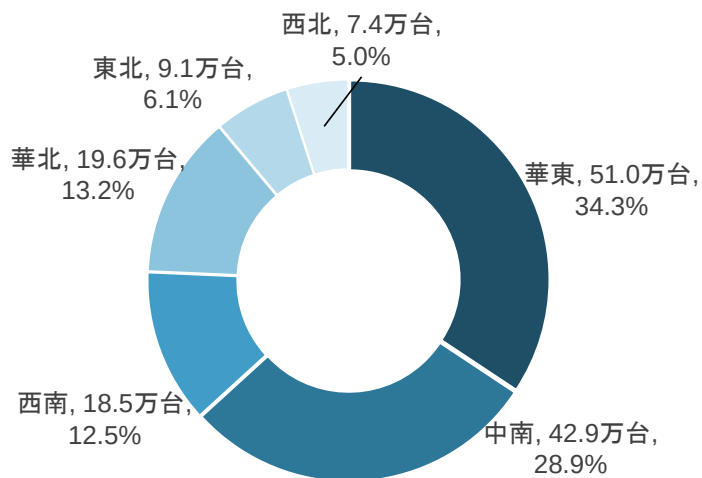
【中国自動車業界レポート(2022年9月)】

- **中古車取引台数**: 2022年9月、中国中古車市場取引台数は前年同月比5.72%減、前月比1.2%増の148.52万台、取引額は966.95億元。セダン、MPVの取引台数は前年同月比減、SUVは同増となった。2022年8月1日より、国五排出基準の中古の非営業車両の流通制限が撤廃されたことから、今後、取引台数は増加が続くと期待される。
- **エリア分布**: 9月、華東エリアの取引台数は50.97万台、総取引台数の34.3%を占めトップ。次いで中南、西南、華北等。
- **省間流通状況**: 9月、中古車転籍台数は40.4万台、転籍率は前月比0.3pt上昇の27.21%。流通規制撤廃により、転籍率も上昇が見込まれる。

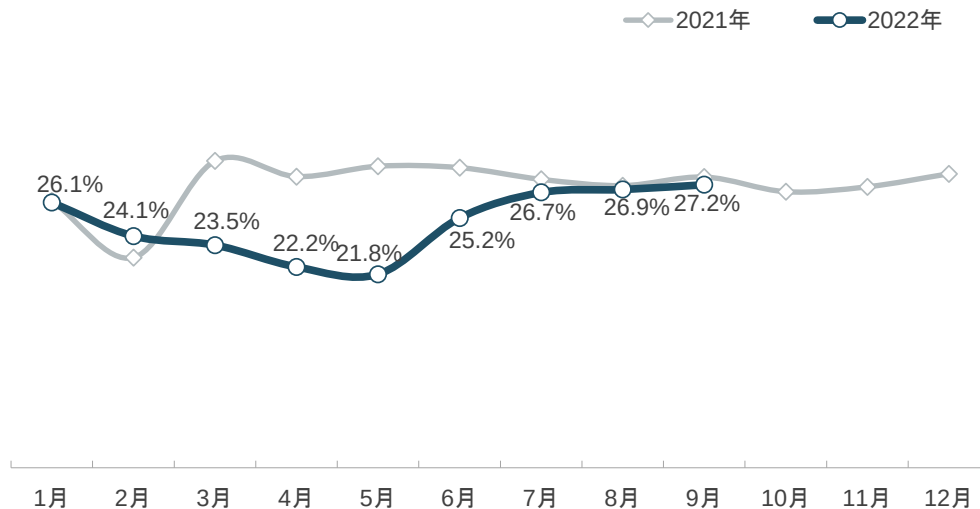
中古車月次取引台数(2020-2022)



中古車取引台数(2022年9月)



中古車月度跨区域流通



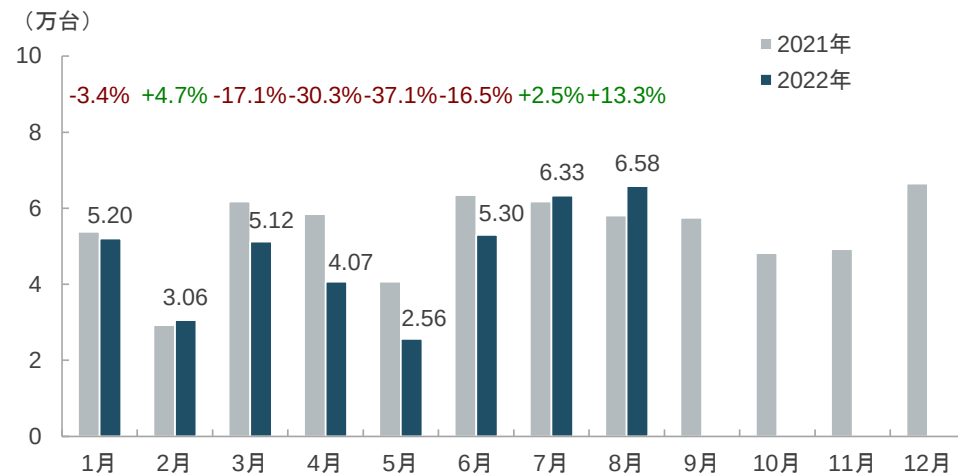
出所: 中国汽流通協会の発表に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

6 北京市自動車市場

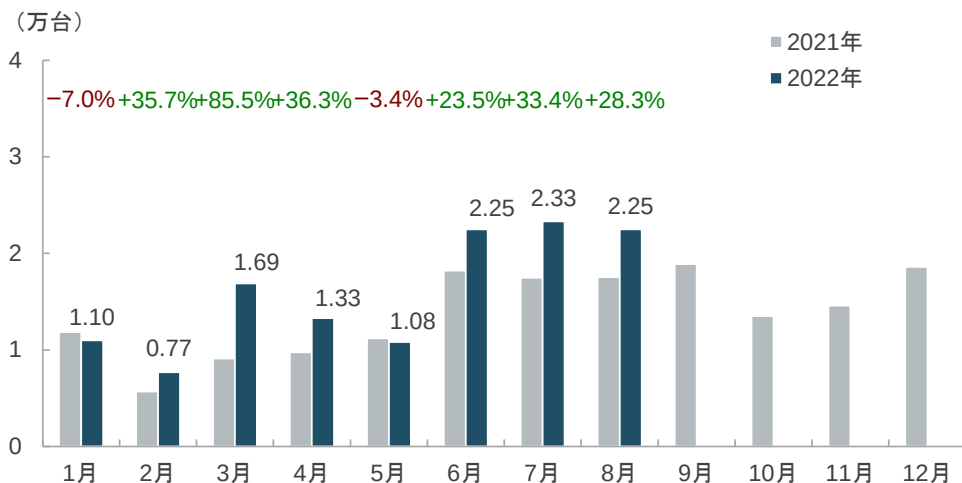
【中国自動車業界レポート(2022年9月)】

- **新車販売台数**: 2022年8月、北京市の新車販売台数は前年同月比13.3%増、前月比3.9%増の6.58万台。2022年1-8月の累計販売台数は38.24万台、Covid-19の影響で前年同期比やや減となった。随着6月より始まった車両購入税の半減政策により販売台数は月ごとに増加している。
- **NEV**: 2022年8月、北京市のNEV販売台数は前年同月比28.3%増、前月比3.4%増の2.25万台、うち73.5%はBEV(1.65万台)。2022年1-8月、北京市におけるNEV累計販売台数は前年同期比27.0%増の12.81万台、北京市新車総販売台数の33.5%。
- **NEV乗用車Top10**: 販売台数トップはModel Y、次いでBYD元PLUS、北汽EU5等。NEV販売台数CR10は58.7%、うちBYDはTop10販売台数の50.2%を占める。

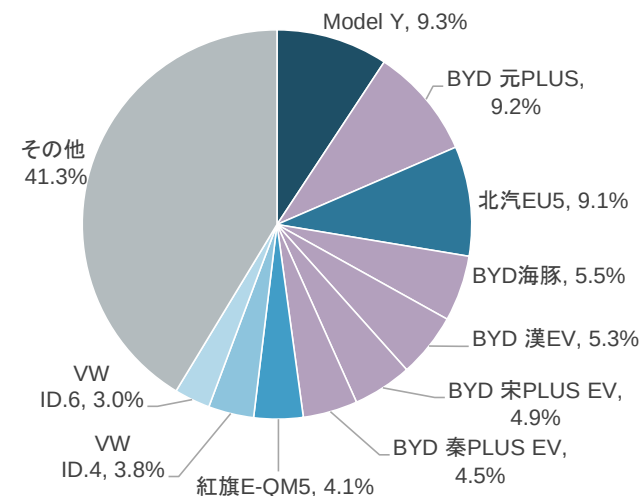
北京市の新車販売台数



北京市のNEV販売台数



北京市のNEV乗用車販売台数Top10モデル(2022年8月)



出所: 中国汽車流通協会の発表に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

みずほ銀行(中国) 中国アドバイザー一部

張 龍 (中) long.zhang@mizuho-cb.com

藤原詩帆 (日) shiho.fujiwara@mizuho-cb.com

石田方治 (中/日) masashi.ishida@mizuho-cb.com

Copyright © 2022 Mizuho Bank (China) , Ltd.

1. 本資料は法律上・会計上・税務上の助言を目的とするものではありません。本資料中に記載された諸条件及び分析は仮定に基づいており、情報及び分析結果の確実性或いは完全性を表明するものではありません。また、当行との取引においてご開示頂く情報、鑑定評価、各種機関の見解、また政策法規・金融環境等の変化によっては、本資料に記載の仮定やスキームと乖離が生じ、提示した効果が得られない可能性があります。本資料については、そのリスクを充分ご理解の上、貴社ご自身の判断によりご利用下さい。当行は本資料に起因して発生したいかなる損害について、その内容如何にかかわらず、一切責任を負いません。
2. 本資料中に記載された企業情報は、公開情報及び第三者機関から取得した情報に基づいて作成しており、当行が顧客との取引において知りうる機密事項や非公開情報等は一切含まれておりません。
3. 本資料中に記載された情報は、当行が信頼できると考える各方面から取得しておりますが、その内容の正確性・信頼性・完全性を保証するものではありません。また、引用された出所元の資料及び文言に含まれる、または解釈される可能性のある意見や論評は、記載された出所元の意見や論評であり、当行の意見や論評を表明するものではありません。
4. 本資料の著作権は原則として当行に帰属します。本資料については貴社内部の利用に限定され、いかなる目的であれ、いかなる方法においても、無断で本資料の一部または全てを、第三者へ開示、または複写・複製・引用・転載・翻訳・貸与する等の行為について固く禁じます。